

横ばい傾向

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は足踏みをしている。輸出は2か月連続の減少。
個人消費は一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある。雇用は全体として持ち直している。

■ 6月生産:足踏みをしている
(5月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 102.7
前月比 ▲1.2% (2か月連続)
前年同月比 +0.4% (2か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は8業種
化学・石油石炭製品工業、金属製品工業、その他工業 等
- 低下は5業種
輸送機械工業、汎用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 6月輸出:減少(2か月連続)
(5月:減少)

- 輸出額 7,635億円
前年同月比 ▲3.2% (2か月連続)
- 主要品目
自動車 1,945億円 ▲11.9% (3か月連続)
電子部品 1,066億円 ▲9.8% (2か月連続)
鉄鋼のフラットロール製品 522億円 ▲17.4% (4か月連続)
- 国別
中国 1,691億円 ▲2.7% (2か月連続)
韓国 842億円 ▲8.7% (2か月連続)
米国 680億円 ▲38.0% (2か月連続)

(出所:財務省)

■ 6月個人消費:一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある
(5月:一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある)

- 百貨店(全店) 374億円 ▲11.6% (5か月連続)
- スーパー(全店) 1,091億円 +5.7% (14か月連続)
- コンビニ 1,085億円 +3.8% (4か月連続)
- 家電大型専門店 303億円 +3.8% (2か月連続)
- ドラッグストア 735億円 +7.2% (37か月連続)
- ホームセンター 284億円 +1.2% (2か月ぶり)
- 新車登録台数 35,019台 +6.7% (6か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 6月雇用:全体として持ち直している
(5月:全体として持ち直している)

- 有効求人倍率 1.17倍
前月比 ▲0.01ポイント(3か月連続)
- 新規求人倍率 1.98倍
前月比 ▲0.04ポイント(2か月連続)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、運輸業・郵便業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 6月の業況DI (%ポイント)
全産業 +21 変化幅+1
製造業 +11 変化幅+1
非製造業 +26 変化幅0
- 先行き(9月)
全産業 +18 変化幅▲3
製造業 +9 変化幅▲2
非製造業 +24 変化幅▲2

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 設備投資:減少

- 24年度
全産業 ▲9.6%
製造業 ▲12.5%
非製造業 ▲4.1%
- 25年度(計画)
全産業 +13.0%
製造業 +24.6%
非製造業 ▲7.0%

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 6月住宅建設:減少(3か月連続)

- 新設着工戸数 5,255戸
前年同月比 ▲25.6% (3か月連続)
- 持家 1,743戸
▲13.2% (3か月連続)
- 貸家 2,215戸
▲39.7% (3か月連続)
- 分譲 1,201戸
▲9.6% (3か月連続)

(出所:国土交通省)

■ 6月公共投資:増加(2か月連続)

- 工事請負金額 1,678億円
前年同月比 +6.4% (2か月連続)
- 発注者別前年同月比
国 ▲28.5%
独立行政法人等 ▲48.2%
県 +4.6%
市町村 +36.7%

(出所:西日本建設業保証(株))

■ 6月倒産:減少(3か月連続)

- 倒産件数 71件
前年同月比 ▲7.8%
- 負債総額 100.4億円
▲50.6% (2か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 3件 (+200.0%)
卸・小売業 20件 (+5.3%)
建設業 13件 (▲31.6%)

(出所:(株)東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。